



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月29日

上場会社名 イー・ギャランティ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8771 URL <http://www.eguarantee.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江藤 公則  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 邨井 望 (TEL) 03-6327-3609  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	5,297	20.0	2,287	14.8	2,300	14.2	1,495	△15.6
2020年3月期第3四半期	4,413	6.6	1,992	10.0	2,013	9.3	1,772	51.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,547百万円(△16.0%) 2020年3月期第3四半期 1,842百万円(41.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	33.93	31.81
2020年3月期第3四半期	41.70	39.48

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	20,888	16,257	72.1	331.40
2020年3月期	16,444	12,798	70.3	271.94

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 15,054 百万円 2020年3月期 11,558 百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00
2021年3月期	—	0.00	—		
2021年3月期(予想)				14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,700	29.3	2,980	9.6	3,000	9.1	1,950	△15.3	45.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料6ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期3Q	45,429,800株	2020年3月期	42,506,400株
2021年3月期3Q	1,414株	2020年3月期	1,385株
2021年3月期3Q	44,072,310株	2020年3月期3Q	42,505,042株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、大変厳しい状況でありましたが、業績不振に陥った中小企業などへの資金繰り支援策が幅広く実行され、実質無利子・無担保融資の前提となっている信用保証協会による信用保証の4～11月における承諾件数は累計で約145万件、承諾額は約26兆円にのぼり、いずれもリーマン・ショックが発生した2008年度の実績を超える規模まで急拡大しました（全国信用保証協会連合会調べ）。

当社グループを取り巻く環境を見ますと、2020年の企業倒産件数は前年比6.5%減少の7,809件（帝国データバンク調べ）となり、各種給付金や実質無利子・無担保の制度融資などが奏功し、企業倒産の抑制につながったとみられるものの、急激な業績の落ち込みに各種支援策が追い付かないケースや事業改善の見通しが立たず、今後倒産する企業が増加することが想定され、引き続き倒産動向に注視する必要があります。

このような環境下、信用リスク保証サービスは引き続き堅調に推移いたしました。新型コロナウイルス感染症の影響等による顧客ニーズの高まりに合わせた新商品を開発し、タイムリーに提供したことで新規契約が増加しました。また、これまで保証サービスの利用を検討してこなかった顧客からの引合いが増加したほか、広告の実施やメディアからの取材依頼に積極的に応じるなど、ブランド力向上に努めたことにより保証サービスを活用する顧客の裾野が拡大しました。既存契約については、新型コロナウイルス感染症の影響により倒産件数が今後増加する可能性を踏まえ、あらかじめ契約内容を見直し、高額のリスクについては引受けを制限してリスク分散及びポートフォリオの再構築を図りました。一方、引受けを継続した保証先についても、リスクの見直し結果を保証料率に反映した結果、保証料率が上昇し、保証料が増大しました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における保証残高は4,547億円（前年同期末比7.7%増加）となり、売上高は5,297,173千円（前年同期比20.0%増加）となりました。また、営業利益2,287,938千円（前年同期比14.8%増加）、経常利益2,300,641千円（前年同期比14.2%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,495,179千円（前年同期比15.6%減少）となりました。このうち、親会社株主に帰属する当期純利益については、前第3四半期連結累計期間は一過性の特殊要因としてE S O P信託分配金の税務上損金算入により税効果会計適用後の法人税等の負担率が大幅に低下したことを受けて大幅に押し上げられておりましたが、当第3四半期連結累計期間においては当該一過性の特殊要因がないこと等により、前年同期比では減少となっております。

なお、当第3四半期連結累計期間における経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益の2021年3月期連結業績予想に対する進捗率はいずれも76.7%となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて27.0%増加し、20,888,546千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて13.8%増加し、15,533,626千円となりました。これは、現金及び預金が増加したことなどによりです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて91.3%増加し、5,354,920千円となりました。これは、投資有価証券が増加したことなどによりです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて27.0%増加し、4,630,930千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて27.9%増加し、4,515,648千円となりました。これは、未払法人税等が増加したことなどによりです。

固定負債は、前連結会計年度末と同額となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて27.0%増加し、16,257,615千円となりました。これは、資本金及び資本剰余金が増加したことなどによりです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、2020年5月14日に公表いたしました売上高7,700百万円、営業利益2,980百万円、経常利益3,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,950百万円から変更はございません。今の経済情勢及び業績の推移により、通期の見通しについて見直しが必要になった場合には速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,232,731	14,224,300
売掛金	58,440	60,579
有価証券	2,602,474	—
前払費用	1,152,221	978,060
未収入金	358,833	164,327
未収還付法人税等	139,527	—
その他	100,895	106,357
流動資産合計	13,645,123	15,533,626
固定資産		
有形固定資産	1,392,105	1,384,323
無形固定資産	77,068	91,499
投資その他の資産		
投資有価証券	855,250	3,405,250
繰延税金資産	151,287	151,287
その他	323,907	322,559
投資その他の資産合計	1,330,445	3,879,096
固定資産合計	2,799,619	5,354,920
資産合計	16,444,743	20,888,546
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,889	11,765
未払法人税等	2,693	601,964
前受金	3,059,366	3,343,743
保証履行引当金	216,981	310,926
賞与引当金	124,148	55,797
預り金	24,541	49,792
その他	95,682	141,657
流動負債合計	3,531,305	4,515,648
固定負債		
長期末払金	115,282	115,282
固定負債合計	115,282	115,282
負債合計	3,646,588	4,630,930
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,643,135	2,941,277
資本剰余金	1,053,135	2,351,277
利益剰余金	8,863,119	9,763,229
自己株式	△774	△824
株主資本合計	11,558,616	15,054,960
新株予約権	135,065	143,861
非支配株主持分	1,104,472	1,058,793
純資産合計	12,798,155	16,257,615
負債純資産合計	16,444,743	20,888,546

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	4,413,909	5,297,173
売上原価	942,832	1,344,538
売上総利益	3,471,077	3,952,634
販売費及び一般管理費	1,478,487	1,664,696
営業利益	1,992,589	2,287,938
営業外収益		
受取利息	18,355	14,739
持分法による投資利益	1,091	—
その他	1,933	2,796
営業外収益合計	21,380	17,535
営業外費用		
持分法による投資損失	—	4,832
営業外費用合計	—	4,832
経常利益	2,013,970	2,300,641
特別損失		
固定資産除却損	45,233	100
投資有価証券評価損	—	49,999
特別損失合計	45,233	50,100
税金等調整前四半期純利益	1,968,736	2,250,541
法人税等	126,342	703,447
四半期純利益	1,842,394	1,547,093
非支配株主に帰属する四半期純利益	70,123	51,913
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,772,270	1,495,179

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
四半期純利益	1,842,394	1,547,093
四半期包括利益	1,842,394	1,547,093
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,772,270	1,495,179
非支配株主に係る四半期包括利益	70,123	51,913

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ1,298,142千円増加しております。この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が2,941,277千円、資本剰余金が2,351,277千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。